



みのたなくん

～豊かで調和のとれた子の育成～

[た]くましく生きる人 [な]かよく生きる人

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tana/>

笑顔の田奈っ子きずなもち～過去から未来へのバトン～

校長 大原 敦子



葉桜と新緑のハーモニー、畑の菜の花とみずみずしい草花など、やさしい春の風景が広がっています。収穫し終わった花壇のブロッコリーも見事な花で周りを明るくしています。

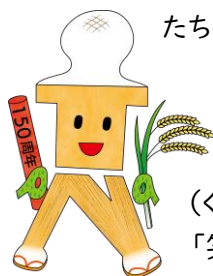
そのような中、令和5年度がスタートしました。子どもたちのスタートよりも前から、ボランティアの皆様によって整備された花壇には、色とりどりの花が咲いていて、子どもたちの登校を待っているようです。また、菜園や水田の活動に向けても、地域の方のご協力ですでに準備がされています。放課後キッズは、4月に入り新1年生も参加して毎日キッズの皆様にお世話になっています。学校のみでなく、地域の方々や関係する皆様から子どもたちの新年度スタートに向けて、

たくさんのご協力をいただいていることに、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございます。



4月6日(木)には、新6年生の子どもたちが他学年より1日早く登校して、新年度準備を行いました。気持ちのよいあいさつと、きびきびと働く姿から、最高学年になった喜びと責任を感じている様子が伝わってきました。とても頼もしい新6年生です。

令和5年度は新1年生90名を迎え、全校児童520名でスタートします。田奈小学校創立150周年という大きな節目の年を、全校で楽しく実りのある1年にしていきたいと思えます。そして今年度は様々な学習や活動を通して、子どもたちの自己有用感が今よりも高まるようにしたいと考えています。昨年度の子どもの様子から、「自分でどの方法にするかを考え、選んで取り組む」場面のときに、最後まで粘り強く頑張る姿が見られました。また、修了式での1年生、5年生児童代表の言葉の中で、「自分の活動を振り返り、自分でその価値付けをして、次へと新たなめあてを決める」という姿に、深く感動しました。きっと、このように「自分で学び方などを選択する・決める」「学習や様々な活動の中で、しっかりと振り返り、その中で身に付けたり、学んだり、気付いたりしたことを、自分で価値付ける」といったことが、子どもたちにとって自己有用感や「自分にはこんなよさがあるのだな」という自己肯定感につながり、それが「自分を大切に、周りの人も大切に」という姿になっていくのだと考えます。こういう子どもたちの姿を、しっかりと育てていきたいと思えます。



もちTaNa です！

よろしくお願いします。

創立150周年のこの年に「過去から未来へのバトン」を受け継ぎ、走り続ける子どもたち。140周年キャラクターの「みのたなくん」に加え、昨年度末にみんなで決めた150周年キャラクターの「もち TaNa (くん)」とともに、この田奈小学校にかかわってくださっている保護者の皆様、地域の皆様、教職員みんなで、「笑顔の田奈っ子 きずなもち」に向かって力を合わせていきたいと思えます。

今年度もご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせとお願い

◎マスク・健康観察について

昨年度末にメール配信しましたように、4月からはマスクの着用は校内も含めてもとめないとなりました。マスクについては、様々なお考えやご家庭のご事情等もありますので、着用する児童や保護者・職員、外している児童や保護者・職員がいる状態となるのではと考えています。マスクをしている・していないということで、差別などがおこらないよう、学校でも対応します。ご家庭でもご理解、ご協力をお願いいたします。

また、健康観察票の提出はありませんが、朝の検温やお子様の健康観察は引き続きよろしくお願いいたします。